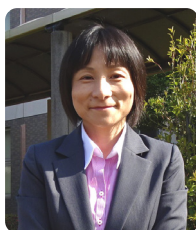


実践タイトル

世界の祭りの紹介文を参考にして、新たに来日したALTに自分の住む地域のおすすめの場所を紹介する



ひとこと

運動場一面の芝生の緑が象徴するように、生徒も教職員もさわやかで、One Teamな学校です。

実践者 徳田 富実代

学校名：西予市立野村中学校
学校所在地：愛媛県西予市野村町阿下7号147番地
TEL：0894-72-0026
URL：https://nomura-j.esnet.ed.jp/

使用するICT機器・準備物

指導者

デジタル教材	指導者用デジタル教科書(教材), Google Classroom
使用端末	iPad OS, Chrome OS
その他機器	プロジェクター, スクリーン, タイマー

学習者

デジタル教材	学習者用デジタル教科書・教材セット
使用端末	1人1台使用 (Chrome OS)
その他機器	




学校内のICT環境, 活用実態

本校は、2017年度に西予市より各教室にiPad, Apple TV, 書画カメラ, プロジェクター, スクリーンが導入された。その後、各機器の操作, 利用方法について研修を受け, 全教員が授業での積極的な活用に取り組んできた。また、2021年度より、児童生徒に1人1台のタブレットが整備された。そして中学校においては、理科と英語科で指導者用デジタル教科書も導入された。

特に本校では、英語科において学習者用デジタル教科書の導入が叶った。生徒たちは、タブレットの操作や英語のデジタル教科書の使用に慣れるのが速く、有効に活用し始めている。現時点でのデジタル教科書の利点には次のようなものが挙げられる。

- 黒板への教科書の投影が簡単に行えるため、苦手な生徒にとって学習している部分を分かりやすく提示できるようになった。
- 新出語句がいろいろな方法（カード形式、マスク機能など）で学習できる。

- 教科書の本文はオプション機能（速度、リピート回数、英訳、和訳、シャドーイングIN&OUT、マスキングなど）を使い、幅広く効果的に音読練習できるしくみになっている。
- 教師、生徒個人が、デジタル教科書への書き込みと保存が可能であり、文法や語彙の重要箇所やイントネーションや語尾の上げ下げなどを簡単に書き込むことができ、効果的に活用している生徒が多い。
- 教科書にあるリスニング問題を何度でも聞くことができ、家庭で復習できる。
- 指導者用デジタル教科書では、リスニング問題のスキプトも表示することができるため、生徒たちは聞き取りづらかった部分について理解でき、すぐに不安が解消できている。また、スキプトも音読することが簡単にできるようになった。
- 英語を聞く機会が増えた。家庭でも予習や復習に役立てられる。

授業の流れ	主な学習活動	▶教師の手立て <input checked="" type="checkbox"/> 留意点 機器・教材
<p>導入</p>	<p>■復習 不定詞の副詞的用法を用いた表現を、p.64のリスニングのスキプトを利用して発音する。</p>  <p>p.64 Listen</p> 	<p>指導者用デジタル教科書</p> <p>▶ リスニングスクリプトを表示してリピート形式で発音させる。</p> <p>▶ 次に、大事な表現の部分を見えないようにして表示する。 (iPadのGood Notes5アプリを使用する。)</p> <p>▶ 何も見ずに言えるまで練習させる。</p>
<p>展開</p>	<p>■ Part3のNew wordsの発音と意味を確認していく。 ■ 全体での確認が終わったら、個人で行う。</p>  <p>p.66 NEW Words</p> <p>※マスクの「英単語」をONにしておき、ピンクのマスクをクリックすると英語が表示される。日本語をクリックするとマスクがかかる。</p>	<p>学習者用デジタル教科書</p> <p>▶ イントネーションに気を付けて発音するように指示する。</p> <p>▶ 英語も和訳も両方スムーズにできるようになるまで何度も練習させる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 黒板にタイマーをセットし、効率よく練習する意識を持たせる。</p>



- ソンクラーンについての動画を見て、祭りのイメージをつかむ。



p.66 WEBリンク 動画

- 本文の内容を理解する。
 - 指導者用デジタル教科書で音声を一齐に開く。
 - 内容を大まかに把握するために、ワークシートの空欄に日本語を書き込んでいく。
 - 学習者用デジタル教科書の「フレーズ音読ツール」を用いて、各自で音読練習をする。



p.66 フレーズ音読ツール(英→日)

- ピンクのマスクを自由につけて、ペアの相手に答えさせながら楽しく学習できるようにする。

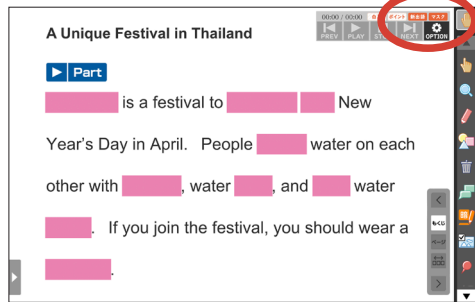
指導者用デジタル教科書

- ▶ デジタル教科書のWEBリンクから動画を見せることで、祭りの様子や本文内容の全体像をつかむヒントとする。

学習者用デジタル教科書

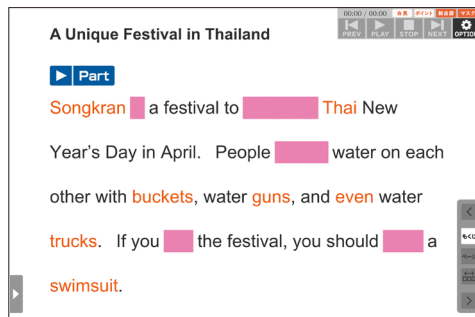
- フレーズごとに理解することを意識させる。

- 学習者用デジタル教科書の「Text ツール」を用いて、ポイントとなる語をマスクで見えないようにして各自でレベルアップした音読練習をする。



p.66 Textツール(マスクあり)

- 上記の内容をペアで行う。ピンクの部分を正確に言うことができるか、ペアで確認する。



- (音読の最後として全員で) フレーズごとに、日本語を見ながら英語を言う。



p.66 フレーズ音読ツール(日→英)

学習者用デジタル教科書

- ▶ 新出語句、動詞、今回の祭りでキーワードになる語などを順番に見えないようにし、何度も練習するように指示する。

- ▶ マスク（ピンク）の部分の各自で決めさせる。それをペアで出題し合うことにより、必ず発音しなければならない状況を作る。

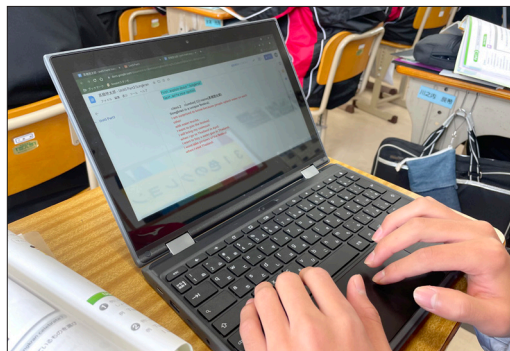
指導者用デジタル教科書

学習者用デジタル教科書

- ▶ デジタル教科書の音声に続けて全体で2回練習した後は個人で練習する。
- ▶ 最後に、音声をオフの状態で行うことにチャレンジさせる。

まとめ

- ソンクラーンについて説明する文とその祭りに対する自分の考えや感想を英文で書いて提出する。



- ▶ 祭りの説明を書いた後、最低1文は自分の考えや感想を書くように指示する。

- Google Classroomに書くシートを準備しておく。

生徒の反応, 実践の手ごたえ

デジタル教科書が導入されたことによって、回数、速度、マスク等の様々なツールを使って、聞いたり読んだりすることが容易にできるようになった。タブレットの操作にも慣れ、意欲的に学習することができている生徒が多い。書店で売られているような教材を別途購入する必要がなく、効率よく学習することができている。また、教科書の内容に沿っ

た動画も作られており、内容の把握にも大変役立っている。「WEBリンク」からつながる「教材シート pdf」も有効で、WEB上でのワークシートとして利用している。デジタル教科書は、紙の資料やワークシートに比べ、魅力的なものが多く、授業準備の手助けにもなっている。指導者、学習者共にデジタル教科書が導入できたことに感謝している。

まとめ

教師も生徒も、今年度初めてデジタル教科書の使用が可能となった。教師が指導者用デジタル教科書を授業でフル活用することによって、生徒たちは学習者用デジタル教科書の利用方法も分かってきているように思える。また、授業中に詳しく説明していない機能などにも興味を持ち、主体的に学習できている生徒もいる。私の一番のお気に入り

音読機能の充実である。マスクを付けたり、シャドーイングも工夫できたりするからである。また生徒は、授業だけでは十分に練習できなかった発音なども休憩時間や家庭でも確認することができ、復習にも大いに役立てている。生徒たちのICT機器の操作能力は高く、私たち教員もさらに効果的な使用方法を研究していく必要がある。